



4月号 発行所 全日本仏教会 東京都中央区築地3-15-1 (本願寺内) 振替東京37600  
発行人 伊藤勝淳 編集人 柳了堅 電話 (542) 2969-8666 (541) 0313

仏教徒のねがい

1. 仏に帰依し、仏の教えに帰依し、仏の教えをあおぐ人々に帰依して正しく明るく生きぬく人間となります。
2. 仏の智慧と慈悲に照らされて、さとり道の道を求め、真実の自己にめざめると共に、多くの人々に仏のおしえを伝えます。
3. みずから戒めを守り、行ないを反省し、生かされている身の幸せに気づいて、あらゆる恵みに感謝し、歡喜と愛情をもって明るい生活を築きます。
4. みずからとらわれと偏見をすてて、真実を正しく見、創造力を養い、個性を伸し、よろこんで世のためにつくして、自他平等の幸せな社会を作ります。

(全日本仏教会制定)

彙報

★花まつり

財団法人日本仏教顕仰会が毎年主催する花まつりは、ことは「釈尊降誕花まつり世界平和大会」として、四月八日午後一時から東京日比谷公会堂でひらかれた。

式典では法善寺保育園の園児はじめ各界代表の献花灌仏、駐日インド大使はかのお祝いのことばなどがあつた。第二部では記念講演、第三部は奉賛芸能の花まつり芸能大会で賑った。大型貸切りバス十数台での参加団体もあり、会場は満員の盛況。青少年養護施設の人や老人クラブの人たちが招待された。

★全仏から役員派遣

太平洋戦争中、南太平洋諸島及びその海域で戦歿した日本人は、軍、民あわせて約五十万人といわれ、戦後日本政府や各種団体の手によって、遺骨の収集が行なわれてきたが、この地域の遺骨の大部分はいまだジャングルや洞窟の中にそのままになっているので、これらの戦歿者の慰霊のためにグアム島に慰霊公苑を建設したいとして、財団法人南太平洋戦歿者慰霊協会が発足し、全仏に対して協力方の要望があり、全仏から役員としてつぎのとおり就任した。

- 顧問 岸信宏  
名誉副会長 豊原大潤  
常務理事 黒田白純  
理事 稲田稔  
監事 阿部竜介

★国際観光年  
運輸省観光局海谷事務官は、

ジュネーブにある観光機関国際同盟の事務局員アシヨカ・ナイル氏と同行して、さきに全仏事務局を訪れ、この同盟の事業に日本の仏教界の協力を要請した。

これは昨年十一月四日の国連総会で、一九六七年を「国際観光年」に指定する決議があり、国際観光年は「観光が経済、社会、文化、国民生活、国家間の平和的關係のうえに果たす役割りを、各方面に認識させること」を目的に設けられたもので、この同盟(IUTO)は国際観光年を機会に、各国の出入国手続の容易化、特別割引料金の設定、いろいろの税金の減免などによる、世界の観光往來を活性化する運動を進めている。

IUTOの加盟国は九十九



山梨県仏教結成大会 (記事は三月号)

★梵人会の活動ぶり  
石川県金沢市に本部をもつ梵人会(代表河合智海)は、在家仏教運動に活発な活動をつづけているが四十二年度の事業計画をつぎのとおり決めた。

(四月)花まつり、歌え運動、(五月)ウェッサーカ、大衆のための仏教講座、(六月)古刹巡拝、(七月)梵人会手帖の出版(八月)晴天講座、(九月)会員交歓の日、(十月)全仏岐阜大会に全員参加、(十一月)同会十六周年記念行事、(十一月)村沢忌、(十二月)成道会、(一月)同人新人会、(三月)ねはん会。

★地方選挙の打合せ

全仏では、統一地方選挙をむかえ、このほど都内の各宗派宗務機関の代表者を招き、選挙に

この会が機関誌梵声を発行しての僧俗一体の仏教運動は各方面から注目されている。

★幼児用の仏教掛図

ひかりのくに社では、幼稚園、保育園、仏教日校等の教材として、釈尊の降誕、成道、涅槃の三部作による四色刷の美麗な掛図の製作を企画している。全仏では推せん図書に指定し、協力することにした。

★全仏人事(組織局)  
主事 古宇田 亮文  
願により退職

ついていろいろ懇談した。とくに東京都知事選については東京都仏教連合会と共同し支持候補の当選について強力におしすすめることになった。

お知らせ

タイ風景画を印刷した美しいカードが、世界仏教徒連盟本部(WFB)から送られてきました。このカードの売上はWFB財団の資金になりますので、ぜひお求めください。

- ☆ カードの種別 ①タイの仏塔前の比丘の托鉢風景 ②メナム河に浮かぶ小舟 ④野原にあるタイ寺院のミニチュア ⑥メナム河寸景 ⑦タイの農家 ⑧象の材木運搬風景

☆ 代金 カード100枚3ドル(約1,100円)

☆ 申込みの方法 ハガキに種類、枚数を書いて申込んでください。代金は振替貯金か現金書留でお送りください。

☆ 切 5月15日まで  
東京都中央区築地3-15-1

全日本仏教会国際局

SNAIL ずねる 教杖センター

布教用の素材ならなんでもござい お母さまに

スライド 絵巻 花巻 など

下京・花岡町 油小路西 (37) 4541 各種製作

# 初顔合せながら 盛りあがり充分

## 都道府県仏代表者会議



全仏組織局のことしの至上課題は組織の強化にあるが、その推進のための布石として、全仏初めての「都道府県仏代表者会議」を、さる三月六日、東京築地本願寺会議室でひらいた。出席の代表は三十六人、初めての催しながら、遠くは高知、徳島、秋田、長野などから、また近隣の仏教会からは幹部うち連れての参加がみられ、盛りあがり充分なものがあった。

会議は午前十一時開会。伊藤組織局長から開催の趣意を、黒田事務総長からあいさつを述べて議事に入り、議長に神奈川県仏会長高橋隆天師を推したのち、まず主管の局長から明年度の所管事業計画や予算内容を説明。ついで各仏教会代表者から、それぞれの会務会勢の状況を報告して午前の日程を終った。午後一時再開、つぎの組織局提出事項

を協議した。

- イ、各都道府県仏の檀信徒組織化について
- ロ、第十五回全日本仏教徒大会(岐阜)について
- ハ、ブロック別会議、地方仏教徒大会講演会などについて
- ニ、統一地方選挙のとり扱いについて
- ホ、寺院の権益に関することについて
- ヘ、その他

それぞれの項目ともに、熱の籠った話合いがあった。協議の経過および結果はつぎのとおり。

イ、各地ともに、檀信徒の組織化がもっとも大切な急務であるとし、仏教徒会議大会を開催した県仏は、その組織活動が完成したり進行中であつたりして、所期の成果を収めている。大会をまだ開催していない府県も、

檀信徒組織化を進めねばならぬ。そのためには、この運動を統一するために全仏本部でこれを実行する方法についての要綱を作り、(静岡、神奈川県提案)地方仏教会に示されたい。ロ、岐阜大会の加納実行委員長から準備進行状況の報告、協力の要請があった。

ハ、ブロック別会議に関する組織局の方針と、講演会など開催のときは、申込みがあれば講師を派遣することなど説明。

ニ、僧職者が議員に立候補したときは、県仏の推せんがあれば推せん候補とし、必要な応援措置をすることと、首長選のばあいは僧職に限らず、推せん応援する考えであることの説明。

ホ、墓地係争の訴訟の進行状況について伊藤組織局長から詳しく報告。東仏代表者から墓地問題に関し本部当局の態度追及の発言があった。

議事を終ったのち指導講演にうつり、「最近における宗教界の現状と宗教行政」と題する文部省文化局宗務課長萬波敦氏の講演を聞き、同課長補佐河和田唯賢氏も加わって宗教行政一般について質疑応答があつて同四時散会。

## インド日本寺の 用地入手

インド日本寺の建設を進めている建設委員会は、その用地入手のためビハル州政府と交渉中であつたが、昨年二月建立したブタガヤ仏塔境内地、約六千坪の譲渡をうけ、さる二月十一日日印両当事者が契約に調印した。この調印答礼使として山田無門老師が二月十六日渡印同二十七日帰国した。

全日本仏教徒の総力をあげて建立本願



譲り受け交渉のできたインド日本寺の用地。  
右の塔はタイ寺院の一部左にブタガヤ大塔がある。

を達成するため、近く建設委員会を強力な組織に切り替えることに内定している。なおこの事業の事務所は、東京都目黒区中目黒五―二四―五三祐天寺内(電話二一〇八一九)

感謝の礼拝  
平和な家庭

株式会社  
**小堀仏具店**

大谷ご本願、室内改装  
在職設計施工の業に  
浴しました。

本店 京都市角丸通東本願寺前  
電話 37-2195 (代表)・37-1256

東京店 台東区西浅草1丁目6番5号  
電話 844-3715・6656・841-8328



# おしゃかさま

→ 仏教掛図シリーズ誕生!! 企画・仏教教材研究委員会

仏教系の幼稚園・保育所の教材としては勿論、仏教寺院の年中行事・日曜学校こども会などでもご活用下さい。

1. はなまつり—既刊—
2. じょうどう
3. ねはん

わたしたち団体→ 全日本仏教会  
 は推薦します 日本仏教保育協会  
 全日本青少年教化協議会

A全判/13枚/多色刷/2,500円

ひかりのくに昭和出版株式会社

大阪 南区上本町3-12 大阪(768) 1151~7  
 東京 新宿区神楽坂1-6 東京(260) 8184~7

## 全国寺院名鑑についてのお知らせ

全国寺院名鑑(刊行全日本仏教会、寺院名鑑刊行会、後援—文部省文化局宗務課、各都道府県宗教法人担当課)については全国各宗派、各寺院、各都道府県仏教会の絶大な御支援を賜わり感謝にたえません。

つきましては種々の事情で発刊がおくれておりますが、進行状況、発刊予定等について次の通りお知らせ致します。

(一) 発刊がおくれている理由—昨年末より新市の誕生、市町村合併等により相当数の住居変更、表示の変更があり、当会としてはできるだけ最新、正確な住所を掲載しますので、その訂正と整理に意外に手間どっています。

(二) 従って発刊予定は本年秋(九月十月)です。

(三) 最終原稿しめ切り—本年五月底

(四) 宗派名簿の提供がくれた宗派の寺院についてはこれから再々御寄稿の依頼状を出すことはできませんので、今度通知が参りましたらすぐ御返送下さい。

(五) 海外寺院からの申込は財団法人全日本仏教会宛お送り願います。

(六) 予約申込について—予約者に限り起案時(四年前)の価格で申込を受付けておりますから、この際は非予約下さい。完成後市販予定価格は一万八千円です。

出現在の進行状況

○全国寺院名簿(行政区画別)の部

住居変更の確定したものからすでに印刷にかかっております。

○名鑑の部

各都道府県別、宗派別に整理中、整理済み次第印刷の予定。

(四) 疑点については全日本仏教会(電話東京五四一—〇三三三、五四二—二九六九)各都道府県仏教会にお問い合わせ下さい。